

研究主題 新学習指導要領における性に関する指導
～指導内容の検討と実践～

I 団体の概要

昭和50年に、高等学校生徒の性教育の在り方、進め方に関する実践的な研究及び生徒の健全育成に関する研究を行うことを目的として設立された研究会である。保健体育科教員や養護教諭だけでなく、多くの教科の教員も所属し、多面的に研究を行っている。

II 研究の目的

令和4年度より、新学習指導要領が完全実施された。その趣旨を踏まえ、教科・科目、特別活動及び総合的な探究の時間において、性に関する指導を行う上での指導内容の検討及び実践を行う。

III 研究の内容

目的を達成するために以下の項目について研究を行う。

- ・ 研究協議会の開催（調査研究・情報収集・実践事例研究）
- ・ 公開授業の開催
- ・ 講演会及び研修会の実施（最新の知見の習得・指導事例の検討・普及啓発）
- ・ アンケート調査の実施

また、研究結果等を積極的に公開し、普及啓発に努めている。

- ・ 研究会会誌の発行（活動内容の総括・紀要の発行）
- ・ ホームページの公開（URL：<https://www.tokyokouseiken.com/>）
- ・ Twitterは（【@TokyoKouseiken】、<https://twitter.com/TokyoKouseiken>）

IV 取組と活動状況

1 研究協議会

5/7 (翔陽高校) 6/18 (稔ヶ丘高校) 7/22 (東高校)
 10/1 (翔陽高校) 10/22 (稔ヶ丘高校) 1/14 (東高校)
 3/25 (翔陽高校)

2 講演会・研究協議会

2/25 (稔ヶ丘高校)
 講師：明治大学文学部 准教授 佐々木 掌子 氏
 「多様な性の理解とその指導」

3 公開授業

11/4 (多摩高校) 国語 3年「国語総合」
 「舞姫」の読解を通じた、性と人間関係形成の学習

4 全国大会

8/4～8/5 (日本教育会館)
 テーマ：人間形成を基盤とした性教育をすべての子供たちに

5 役員会

4/23 (オンライン) 5/28 (翔陽高校)
 7/22 (東高校) 9/17 (オンライン)

6 アンケートの実施

性に関する指導について

7 会誌の発行 5/1 「あふるる第13号」



全国性教育研究大会全体会



公開授業 (多摩高校・国語総合)

V 成果と課題

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、東京都教育委員会から平成31年3月に改訂された「性教育の手引」を基にし、人権意識や生徒の健康に関する適切な意思決定及び行動選択についての指導方法の検討や公開授業を開催することができた。月1回の研究協議会の定期開催により、新規参加者も増えてきている。

また、今年度は2年ぶりに全国性教育研究大会（第50回記念全国性教育研究大会兼第30回関東甲信越性教育研究大会）が開催され、高等学校分科会での発表を行うことができた。しかし、新型コロナウイルス感染症のまん延のために、他県や都立高校の情報を得ることが難しく、実践事例の収集や学校訪問への取組が今後の課題である。

<連絡先>

団体名		東京都高等学校性教育研究会
代表者	所属	東京都立翔陽高等学校
	職 氏名	校長 榎 茂喜
	連絡先	042-663-3318
事務局	所属	東京都立東高等学校
	職 氏名	主任教諭 横 史明
	連絡先	03-3644-7176